



TITLE:

会員紹介

AUTHOR(S):

CITATION:

会員紹介. 資本と地域 2012, 8: 70-71

ISSUE DATE:

2012-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/160684>

RIGHT:

地域経済研究会 (2010 年 10 月～2012 年 2 月)

会 員 紹 介

会員の業績紹介です。

岩佐 和幸 (高知大学人文学部)

【論文】

"Limits to Agribusiness-led Development: A Structural Analysis of the Malaysian Palm Oil Industry," *Kochi University Review of Social Science*, No.102, 2011.

【報告】

"Agribusiness and Politics of Palm Oil: A Case of Malaysia," JSPS Asian Core-Program Seminar Co-organized by JSPS, CSEAS and CAPAS "Local Politics and Social Cleavages in Transforming Asia," Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University, Dec. 18, 2010.

【小論ほか】

「農業・食料の越境化の矛盾と食料主権」日本環境会議／「アジア環境白書」編集委員会編『アジア環境白書 2010/11』東洋経済新報社、2010 年。

「グローバル化時代の食」高知大学編『*Liberation RKC* 高知大学ラジオ公開講座読本 特別増刊号 (人文編)』アイアンドエヌ、2010 年。

「地方の受苦というまなざし」『高知民報』2011 年 7 月 31 日付。

「TPP は地域に何をもたらすか」『高知自治労連』2011 年 9 月号。

片野 直子 (京都大学大学院)

【研究会報告】

「京北町の京都市編入合併の検証—住民意識調査と現地ヒアリングをもとにした平成の合併の実証研究—」地域経済研究会、京都大学、2011 年 4 月 23 日。

「自然公園制度と国土政策からみる農村地域開発の考察」地域経済研究会 (明治大学京都大学院生研究交流会)、京都大学、2011 年 12 月 3 日。

小山 大介 (京都大学大学院)

【論文】

岡田知弘・小山大介「大都市周縁農村の都市化過程とまちづくりの現代的課題—京都市伏見区久我・羽束師地域の概況—」『調査と研究』第 37 号、京都大学経済学会、2010 年 10 月、1-10 頁。

渡邊英俊・小山大介「地域の可能性を切り拓く「農のあるまちづくり」—農家ヒアリング調査をてがかりに—」『調査と研究』第 37 号、京都大学経済学会、2010 年 10 月、63-73 頁。

「現代世界経済の構造変化とアメリカ多国籍企業—ア

メリカの相対的地位低下と拡大する多国籍企業の海外事業活動—」『モノグラフ』第 201102213 号、京都大学経済学会、2011 年 2 月。

「新興国および発展途上国の台頭と日系多国籍企業行動の変容—北米からアジアへの企業戦略シフトと新分業構造の形成—」『モノグラフ』第 201102214 号、京都大学経済学会、2011 年 2 月。

【調査研究】

『京都中小企業家同友会 第 15 回 (2011 年 1-3 月期) 景況調査報告①』京都中小企業家同友会、2011 年 4 月 28 日。

『京都中小企業家同友会 第 15 回 (2011 年 1-3 月期) 景況調査報告②東日本大震災発生後の景況に関する補足調査報告』京都中小企業家同友会、2011 年 4 月 28 日。

『京都中小企業家同友会 第 16 回 (2011 年 7-9 月期) 景況調査報告』京都中小企業家同友会、2011 年 11 月 11 日。

【学会報告】

「現代世界経済の多極化と日米多国籍企業の影響力—「フォーチュン・グローバル 500」及び米国証券取引委員会データ分析から—」政治経済学・経済史学会秋季学術大会、立命館大学びわこ・くさつキャンパス、自由論題報告、2011 年 10 月 22 日。

水島 和哉 (京都大学研修員)

【研究会報告】

「京都市の都市形成と小売業」地域経済研究会 (明治大学京都大学院生研究交流会)、京都大学、2011 年 12 月 3 日。

横山 隆 (八尾市役所)

【小論】

「八尾市における地域経済分析」『資本と地域』第 6・7 合併号、2010 年 10 月。

LAMBINO, John XXV Paragas (京都大学大学院)

【論文】

「グローバリゼーションとフィリピン人の国際移動—1980 年代以降の日本への移動を中心に—」『経済論叢』第 183 巻 4 号、2009 年 10 月、89-104 頁。

"The Economic Role of Metro Manila in the Philippines: A Study of Uneven Regional Development under Globalization," *The Kyoto Economic Review*, 79(2), pp. 156-195, 2010.

"Consumption and Migration under Capitalism: Transforming Consumption Ideas and Expanding Consumption in the Case of Filipino Migration," *KUES Ph.D. Candidates' Monograph Series*, No. 201109224, pp. 1-46, 2011.

「21 世紀転換期フィリピンにおける地域的不均等発展」
『モノグラフ』発行番号 201202018、2012 年 2 月、1-
24 頁。

【研究会報告】

「資本主義における生産・消費拡大と移民—フィリピ

ン人の日本への流入を中心に—」現代資本主義社会研
究会、京都大学、2011 年 5 月 16 日。